

環境ボランティアリーダー

リコーグループは、企業自体として環境保全活動や社会貢献活動を行うことはもちろん、社員一人ひとりが、自主的に社内外で環境保全活動や社会貢献活動を実践できることが重要だと考えています。リコーは、1999年6月から「環境ボランティアリーダー養成プログラム」をスタートさせ、2000年度はグループの環境推進担当者を含めたプログラムへと拡大はじめています。2001年4月20日までに107名のリーダーを養成。リーダーには、役員も含まれています。プログラムは「リコー自然教室」と呼ばれる集合研修と「環境ボランティアリーダー全社会議」から構成されています。集合研修の後、各リーダーが中心となって、それぞれの所属する部署や地域を巻き込んで、環境ボランティア活動を展開。活動を推進するための支援もリコーが行います。

リコーの環境ボランティア活動には経営層も参加しています。



紙本専務が参加した田植え(右から3番目)



飯田常務が参加したさとやま保全活動(左から5番目)



中村執行役員が参加したしろかき(中央)

リコー自然教室

リコー自然教室は、自然の楽しみ方や、環境保全活動の実践方法を学び、環境ボランティアリーダーを養成することを目的にしたプログラムです。毎回15名程度の希望者を対象に、2日間の研修を行います。2000年度は、3回のリコー自然教室を開催。環境NPO「日本野鳥の会」の方々に講師をお願いし、循環型社会のモデルであるさとやまの保全活動、バードウォッチングを通じた自然保護活動について学んだり、使用済みの食用油を使ったエコ石鹼づくりや、ササ刈りなどに汗を流しました。



環境ボランティアリーダー全社会議

環境ボランティアリーダー全社会議は、リーダーの活動のフォローアップを目的としたもので、リコー自然教室で登録されたリーダー達が参加し、各自で主催した環境ボランティア活動を報告し、交流を深め、新しい知識を得て活動の質を高めていくための場です。2000年度は、3回の環境ボランティアリーダー全社会議が開催されました。



環境ボランティアリーダーの活動
環境ボランティアリーダーは、それぞれの所属する部署や地域を巻き込んで、友人や家族とともに独自のボランティア活動を行っています。2000年度は21回の活動が行われ、延べ600人が参加しました。リーダー同士がグループをつけて継続的な活動を展開することも増えてきました。「秦野雑木林を守る会」は、5人のリーダーが中心になって、2000年11月から継続的な活動を展開。地元の小学校との共同イベントも計画しています。「やどりぎ森睦会」は、2001年1月から神奈川県の「かながわ水源の森林(もり)づくり」に参加。リコーも、神奈川県の「水源林パートナー」として、継続的に寄付を行っています。



「秦野の自然を、自分たちの手で守ろう」という主旨で誕生した「秦野雑木林を守る会」。震生湖周辺の約1万平方メートルの雑木林を活動場所に、雑木林の手入れや自然観察会を実施しています。



「秦野雑木林を守る会」では、秋冬は雑木林の間伐作業を中心に行なっており、イベントも開催しています。写真は、しいたけのホダ木づくり。1年半でしいたけができる。



2001年1月、リコーと神奈川県は「かながわ水源の森林(もり)づくり事業への参加に関する覚書」を締結。3月には「やどりぎ森睦会」が手作りの看板を設置し、水源林保全活動のスタートを宣言しました。



「やどりぎ森睦会」は、水源林保全活動の一環として、森林を復元するために竹林の伐採を行いました。伐採した竹は無駄にせず、竹細工を作つて楽しみました。



鶴見川のクリーンアップ。市民団体「みどり・川と風の会」の活動に参加して、河川敷のクリーンアップ、川の水質検査を行った後、竹笛づくりを楽しみました。



「たまがわ花火大会ごみ袋配布&クリーンアップボランティア」。世田谷区主催のイベントに参加し、集まった人々にごみ袋を配つたほか、花火大会終了後の清掃を行いました。



「サンドクラフト&鎌倉ビーチクリーンアップ」。砂像は、砂に小さなごみでも混じっていると旨く作れません。砂像作りを体験した後のごみ拾いは、意欲が湧きます。



オイスカが主催する、山形県鰐沢伐採地の復元のための3000本植林活動に参加しました。「大きく育ちますように」と願いを込めて木を植えました。



リコー福井事業所の近隣の幼稚園児です。子供達に自然の大切さを「感じて」もらうために、環境ボランティアリーダーが定期的に福井事業所で「自然教室」を開催しています。



「卒業するお兄さん、お姉さんへのお手紙に使います」。リコー福井事業所で開催された体験学習「ケナフで紙漉き」に、近隣の小学校の5年生が集まりました。



「博多湾クリーンアップ」。海水浴場の海岸線1,500メートルを清掃し、収集したごみは軽トラック2台分になりました。清掃後はきれいになった海岸でバーベキューを開催。



七沢森林公园の活動に参加し、雑木林の手入れなどを行いました。落ち葉かきの後、クリスマスケーキを焼いて楽しました。



「群馬あるきんぐクラブ」の活動に参加して、子供達が自然体験できる場所を整備するために、川場村で沢の整備やごみ拾いを行いました。



大森事業所付近の環七道路沿いのクリーンアップ。社員が参加しやすいように平日の就業後に実施しました。たばこの吸い殻が多いのにがっかり。